

- 第2回委員会での委員からの意見を踏まえ、計画の取組に関連する設問(選択式)を複数用意することとする。
- また、計画策定のスケジュールを見直し、実施時期や聴取方法についても一部変更する。

子供からの意見聴取方法(案)

【対象児童生徒】※変更なし

県内の学校(公立の小・中・高・特別支援学校、私立の中・高)に通う
小学校5年生から高校3年生

【実施時期】※前回委員会時から、後ろ倒し

9~10月頃を想定(スケジュールは右欄参照)

【聴取方法】※一部変更

学校で配付されている端末(1人1台端末)や個人のスマートフォン等から回答することを想定したアンケート調査(回答は任意)

※市町村教育委員会、県立・私立学校等に対し、調査への協力や保護者への周知に関する依頼を行う

【聴取内容】※前回委員会の説明内容から変更

○計画の取組事項に関連する選択式の設問を設定(最大20問程度)

○アンケートの最後に、「学校や教育がどうすればより良くなるか」を自由記述する欄を設ける

○学年等問わず基本的に設問は共通だが、学年等に応じた表現によって、わかりやすくなるよう、工夫する。

【聴取した意見の取扱い】

聴取した意見の計画への反映は、実現可能性、予算や人員等の制約を考慮しながら判断する。

	計画策定スケジュール	意見聴取
7月	第3回委員会 素案検討 第4回 // R5点検評価	
8月	(作業)委員意見の反映等	
9月		・子供からの 意見聴取 ・パブリック コメント
10月	(作業)聴取結果 まとめ、反映	
11月	第5回委員会 意見聴取結果報告、最終案	
12月	第4期教育振興基本計画 策定	

※県総合計画の策定スケジュールに応じて変動があり得る。

【参考】アンケート調査の設問例 ※学年等によって、わかりやすい表現になるよう工夫する

★選択式の設問(最大20問程度)

【『家庭・地域の教育力の向上』関係】

- あなたが、放課後に利用したいと思うのはどのような場所ですか。
- ・公民館など大人に見守られながら、勉強やゲームなど自由に過ごせる場所
 - ・地域の人々から勉強やスポーツを教わることができる場所
 - ・図書館など勉強ができる公共のスペース
 - ・オンライン上の居場所
 - ・安い金額で食事を提供してくれる場所
 - ・誰とも関わらない一人で過ごせる場所

【『産業人材、グローバル人材の育成』関係】

- あなたは就きたい仕事(職業や企業)をどんな理由で決めたいですか。(3つまで選択)
- ・仕事の内容が好き、得意、おもしろい
 - ・安定していて将来困らない
 - ・たくさんお金をもらえる
 - ・人や社会の役に立つ
 - ・家族や先生が「いいよ」という会社
 - ・自分が住みたい場所や環境で働ける
 - ・将来も必要とされる仕事
 - ・よく知っている会社
 - ・残業が少なく、自分の時間がたくさんある
 - ・ハラスメントで困ったりしない

【『子供たちの学びを支える環境づくり』関係】

- 授業以外で、あなたの学校の先生とコミュニケーションをとる時間はどれくらいありますか。
- ・ほぼ毎日話している
 - ・ときどきある(週2~3回)
 - ・たまにある(週1日)
 - ・あまりない(月2~3回)
 - ・ほとんどない
- パソコンやタブレットを使ってどのように勉強したいですか。(3つまで選択)
- ・興味があることを調べたい
 - ・家に持ち帰って、宿題や授業の予習・復習に使いたい
 - ・自分の学校以外の人とオンラインで話をしたい
 - ・先生や友達に質問したい
 - ・友達とのグループワーク(共同作業)で使いたい

【『文化・スポーツの振興と生涯学習の推進』関係】

- 熊本県出身や、熊本県に関係が深いスポーツ選手が、全国や世界の大会で活躍する姿を見て、どう感じますか。
- ・感動して、勇気や元気をもらえる
 - ・嬉しいし、誇りを感じる
 - ・自分もそうなりたいと目標になる
 - ・同じスポーツに取り組みたいと思う
 - ・関心が無く、特に何も感じない

★自由記述式の設問

- あなたが、学校や教育について「こうなったらいい」と思うことを教えてください。